NSW 州保健省

ACWY 型髄膜炎菌ワクチン接種

保護者向け資料

オーストラリア政府は、全国予防接種プログラム（NIP）の下で、一部のワクチンを無料で提供しています。

Q. 髄膜炎菌性感染症とは何ですか？

髄膜炎菌感染症は、まれではありますが、深刻な感染症です。これは一般的に、髄膜炎（脳および脊髄の炎症）や敗血症を引き起こします。

以下を含む症状が現れる可能性があります。

- **突然の発熱**
- **頭痛**
- **首の硬直**
- **関節の痛み**
- **赤紫色の発疹やあざ**
- **光過敏**
- **吐き気や嘔吐**

適切な抗生物質治療を受けても、最大 10%の髄膜炎菌性感染は致命的となる可能性があります。生存者には長期的な後遺症が残ることがあります。

Q. 髄膜炎菌感染症はどのように感染が広がりますか？

髄膜炎菌は、鼻から喉の唾液を通じて人から人に感染します。通常、健康保菌者と長時間密接に接触することによって感染します。「密接で長時間の接触」の例としては、同じ家庭で生活することや、ディープキスをすることが挙げられます。髄膜炎菌は感染しにくく、体外で長時間生存することはありません。

Q. ワクチンはどのように作用しますか？

ワクチンは、免疫系が感染症と戦うのを助けます。予防接種を受けた人がこれらの感染症に接触した場合、免疫系がより効果的に対処できるため、その発症を予防したり、症状を軽減することができます。

Q. ACWY 型髄膜炎菌ワクチンの効果はどの程度ですか？

ACWY 型髄膜炎菌ワクチンの接種を 1 回受ければ、4 種類（A、C、W、Y 型）の髄膜炎菌感染症の予防にとても効果的です。ただし、このワクチンは B 型髄膜炎菌を原因とする髄膜炎菌感染症の予防にはなりません。

Q. 誰がこのワクチン接種を受けるべきですか？

セカンダリースクールの 10 年生や 15 ～ 19 歳の学生はすべて、A、C、W、Y 型の髄膜炎菌感染を予防するために、このワクチンを接種すべきです。

Q. このワクチン接種を受けるべきでないのは、どのような人ですか？

次に該当する人には、ACWY 型髄膜炎菌ワクチンを投与しないでください。

- **妊娠している、あるいはその可能性がある**
- **以前、髄膜炎菌ワクチンを接種した際に、アナフィラキシーを起こしたことがある**
- **いずれかのワクチンの添加物に対して、アナフィラキシーを起こしたことがある**
- **破傷風トキソイドに対して過敏性があることが分かっている**

Q. アナフィラキシーとは何ですか？

アナフィラキシーは重度のアレルギー反応で、素早く対処しなければ、意識を失ったり、死に至る場合もあります。ワクチン接種後に起こることは非常にまれです。ワクチン接種を行う医療従事者は、アナフィラキシーに対処するための訓練を受けています。

Q. ワクチンはどれくらい安全ですか？

オーストラリアのワクチンは非常に安全です。薬品・医薬品行政局（TGA）から承認を得る前に、安全性に関する厳しい検査を通過する必要があります。使用開始後も、TGA がワクチンの安全性を監視しています。

Q. ACWY 型髄膜炎菌ワクチンには何が含まれていますか？

このワクチンには、トロメタモール、スクロース、塩化ナトリウム、酢酸ナトリウム、注射用水が含まれている場合があります。これらの成分は、ワクチンの作用促進や保存を助けるために、微量含まれています。

Q. 私の子供は ACWY 型髄膜炎菌ワクチンをすでに受けていませんか？また接種を受けても安全ですか？

ACWY 型髄膜炎菌ワクチンは、2018 年 7 月以降、12 か月齢の子供に提供されています。お子さんは、以前に C 型髄膜炎菌ワクチンを接種している可能性があります。そのワクチンは、C 型髄膜炎菌に対してのみ予防効果があります。

一部の国では、青少年に対して追加接種（ブースター接種）が推奨されています。この ACWY 型ワクチンは、髄膜炎菌 C 型に加え、A 型、W 型、Y 型に対しても予防効果があります。

特定の疾患（脾臓摘出や免疫不全）のある若者は、すでにこのワクチンを接種しているかもしれません。その場合は、お子さんが追加接種を必要とするかどうか、かかりつけの医師や専門医にご確認ください。

Q. 他にどのような人がこのワクチンを接種すべきですか？

このワクチンは、以下の方に推奨されています。

- **髄膜炎菌感染症のリスクが高い地域（例：ハッジ巡礼など）へ渡航する人**
- **微生物研究所の従業員などの一定の職業についている人**
- **脾臓摘出手術を受けた人など特定の疾患をもつ人**

Q. ACWY 型髄膜炎菌ワクチンにはどのような副反応がありますか？

一般的に副反応は軽度です。副反応は以下を含みます。

- **発熱**
- **頭痛**
- **めまい**
- **接種部位に痛み、発赤、または腫れ**

これらの副反応は通常、2 ～ 3 日以内に消失します。重篤な副反応は非常にまれです。

副反応の詳細については、health.nsw.gov.au/schoolvaccination で、消費者向け医薬品情報(CMI) をご確認ください。

副反応について心配な場合は、かかりつけの医師にご相談ください。また、懸念があれば最寄りの公衆衛生課に報告することも可能です。

Q. 子供の予防接種記録は、どうしたら取得できますか？

お子さんの予防接種記録は、オーストラリア予防接種登録簿（AIR）に追加されます。

お子さんが 14 歳になるまでは、保護者が予防接種記録のコピーを取得できます。14 歳以上の学生は、自分でその記録を取得することができます。以下の方法で入手することが可能です。

- **メディケアのオンラインアカウントから入手する（my.gov.au）**
- **Medicare Express Plus アプリを利用する（servicesaustralia.gov.au/express-plus-mobile-apps）**
- **AIR 一般問い合わせ窓口に電話する（1800 653 809）**